

行政評価シート(事後評価)

コード 7-2-3	事務事業名 商工振興対策・商工会補助事業(一般)	所管部課 生活環境部産業振興課
--------------	-----------------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等
	市内の商工業の振興と安定化を図り、地域経済の活性化を促進する		<input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等		
	市内の商工業の改善発達、地域振興の推進など、市長が必要かつ適当と認められた事業に対し助成を行う。助成対象事業としては、経営改善普及事業 地域総合振興一般事業 管理事業がある。		
事業開始時期	合併前から 年度	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	事業費(A)	千円	29,920	28,424	28,424	28,424
財源: 国庫支出金・都支出金						
財源: 地方債						
財源: 内: その他()						
財源: 内: 一般財源		29,920	28,424	28,424	28,424	
所要人員(B)	人	0.10	0.10	0.10	0.10	
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	819	816	816	816	
臨時職員等賃金(C')	千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	30,739	29,240	29,240	29,240	
単位当たりコスト (E)=(D)/(主催事業数)	千円	1,138	1,044	1,044	#DIV/0!	

評価指標の設定	活動等指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	補助額	実績値	千円	29,920	28,424	28,424	28,424
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など)							
評価指標の設定	成果指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	一 次 主催事業数	目標値	事業				
実績値		事業	27	28	28		
二 次 地域経済の活性化	目標値						
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など) 相談事業等が多岐にわたり、数字で表すことはできない。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	特になし	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	各市ほぼ同じ水準と思われる。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

コード 7-2-3	事務事業名 商工振興対策・商工会補助事業(一般)	所管部課 生活環境部産業振興課
--------------	-----------------------------	--------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>市内全域を活動区域とし、他市の商工会等の情報を取得できる一方で、各事業者に対して公平性を保ちながら事業を行うことができる立場である商工会は、市の施策を実現するにあたり、その協力は不可欠である。今後も互いに協力しながら最適な施策を行う。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	3			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>本事業については、市内の商工業の振興と安定化を図り、地域経済の活性化を促進するため、市長が必要かつ適当と認めた事業に対し補助を行うものである。しかしながら、実績報告等によっても具体的に成果が見えにくいことなどから、補助金の執行管理の方法を含めて改善が必要である。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	1			

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>昨年度に引き続いての評価であるが、その際に指摘した補助金の効果を測る方策の検討が課題として残っている。引き続き検討を行い、より効果的な事業となるよう努められたい。</p>